

被爆地派遣（3日目）

実施日 令和5年8月7日(月)

被爆地派遣3日目は、文京区ゆかりの都市である広島県福山市で歴史学習を行いました。福山誠之館高等学校歴史資料室や福山城公園を見学し、文京区と福山市の歴史や文化のつながりについて学びました。

場所： 広島県福山市



福山誠之館高等学校歴史資料室

①資料室は、広島県立福山誠之館高等学校敷地内にあり、福山市等の貴重な資料が保管されています。



②同敷地内にある誠之館記念館は、国の登録有形文化財に指定されています。



③誠之館高校同窓会の方に誠之館記念館を案内していただきました。



④藩校「誠之館」の設立等についてご説明いただきました。



広島県福山市

福山市は、温暖な瀬戸内海の中央に位置しており、潮待ちの港として古くより栄えた鞆の浦や、鎌倉時代に明王院の門前町として栄えた草戸千軒などを擁する備後地方最大の都市です。

昭和20年の大空襲によって市街地の約8割が焼失した中、現在のばら公園に近隣の住民がばらの苗1,000本を植えて人々へ希望を与えたことから「ばらのまち」と呼ばれています。



⑤資料室では、実物資料等を見学しました。



⑥福山藩主阿部家や藩校誠之館から誠之館高校への沿革などをご説明いただきました。



⑦資料を見る平和特派員



⑧説明を聞く平和特派員



文京区と福山市のゆかり

文京区と福山市は、江戸時代を通じて備後国福山藩阿部家の中屋敷が文京区内にあったという歴史的背景をきっかけに、藩校「誠之館」が区立誠之小学校の由来となるなど、現在でもその繋がりが様々な形で受け継がれています。

文京区は、これまでも同市と事業協力を重ねてきましたが、両都市の友好親善をさらに深めるとともに、観光・産業・防災分野など多方面における協力関係を築くため、平成30年3月20日に「福山市と文京区との相互協力に関する協定」を締結しました。

福山城公園

①福山城は、徳川家康の従兄弟である初代藩主水野勝成によって築城されたお城です。



②福山市職員の方に福山城公園を案内していただきました。



③天守北側には防御力を上げるため鉄板が張られています。



④天守の鉄板について説明を聞く平和特派員



福山城と福山藩

徳川家康の従兄弟である初代藩主水野勝成は元和 5(1619)年、西国鎮衛の拠点として備後東南部・備中西南部の計 10 万石を得て、大和郡山より入封。元和 8(1622)年に福山城を築き、この地を福山と名付けました。水野家 5 代藩主の早世により、福山藩は一時天領(幕府直轄地)となり、その後元禄 13(1700)年に出羽国より松平忠雅が入封するも 10 年で転封。

宝永 7(1710)年、下野国宇都宮藩から阿部家初代藩主阿部正邦が入封し、以後 10 代正桓まで福山城は藩政の中心となりました。歴代藩主の中でも 7 代正弘は 25 歳の若さで老中に抜擢され、ペリーの来航、日米和親条約の締結といった開国問題を老中首座として指揮したことで知られています。

出典：福山城築城 400 年記念事業実行委員会ホームページ『福山城 400 年博-FUKUYAMA CASTLE EXPO-』<https://fukuyama400.jp/fun-fun-fukuyama/info-fukuyama-castle>

⑤城郭内にある月見櫓つきみやぐらに移動し、さらに詳しく福山の歴史について学びました。



⑥説明を聞く平和特派員



⑦説明を聞く平和特派員



⑧説明の後半には、福山城クイズ大会も開催されました。



⑨クイズ大会中の平和特派員



⑩皆さん真剣で、クイズ大会はとても盛り上がりました。





福山城

福山～東京

①福山駅から新幹線で帰京します。



②3日間の被爆地派遣が終了しました。

